

早稲田大学高等研究所主催セミナーシリーズ

古代エジプト文明：建築のデザイン理論

エジプト人は建築をどのようにデザインしたのか？

安岡 義文 (日本学術振興会特別研究員SPD・東京大学)

2016年11月17日 18:15～20:00
早稲田大学戸山キャンパス31-208教室
(無料 申し込み不要)

安岡 義文 (やすおか よしふみ)

1980年、東京生まれ。早大高等学院～同大学院理工学研究科建築学専攻修士課程修了。吉村作治先生率いるアブ・シール隊に参加したのを契機に古代エジプト建築の研究に大きな関心を抱き、今日に至る。ハイデルベルク大学エジプト学研究所で博士号(エジプト学)取得。著書に*Untersuchungen zu den Altägyptischen Säulen als Spiegel der Architekturphilosophie der Ägypter* (Backe-Verlag)など。専門は建築史、特に古代地中海文明建築史。現在、東京大学・日本学術振興会特別研究員、ケンブリッジ大学マクドナルド考古学研究所・客員研究員。

お問い合わせ先：早稲田大学高等研究所 准教授 馬場匡浩
m.baba@aoni.waseda.jp